

# 令和元年度 教育委員会の主な活動

## 1 教育委員会会議

教育委員会の会議には、定例会と臨時会があり、定例会は月1回、臨時会は必要に応じて開催する。会議においては、教育委員会の議決事項についての審議、教育長への委任事務、専決事務に係る重要案件等についての報告のほか、事務局から各種事業の進捗状況をはじめ、学校等に関する様々な情報を教育委員会に提供するとともに、課題に関する協議・相談の場を設けている。

なお、緊急案件等が生じた際の委員への情報提供に関しては、会議の場での報告に留まらず、電話やメール等による迅速な伝達に努めている。

### (1) 開催回数

16回（定例会12回・臨時会4回）

※この他に教育委員会協議会を22回開催。（協議会については6ページに記載）

### (2) 審議の状況

地教行法第21条に規定される教育委員会の職務権限に係る事項について、令和元年度は57件の議案の審議を行った。

各議案の静岡市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（平成29年静岡市教育委員会規則第2号）第2条に基づく分類は、以下のとおりである。



教育委員会定例会

①：教育に関する事務の管理及び執行に関する基本的な方針に関すること	1件
②：教育委員会規則その他教育委員会の定める規程の制定又は改廃に関すること	17件
③：教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること	0件
④：教育委員会及びその所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること	7件
⑤：地教行法第26条の規定による点検及び評価に関すること	1件
⑥：地教行法第27条第1項及び第2項（幼保連携型認定こども園関係）並びに地教行法第29条（議会の議決を経るべき案件）に規定する意見の申出に関すること	23件
⑦：教科用図書採択に関すること	4件
⑧：通学区域の設定及び変更に関すること	1件
⑨：社会教育委員及び附属機関（法律に定めるものに限る）の委員の委嘱及び解職並びに任命及び解任に関すること ※「報告」案件	8件
⑩：その他	3件

## (3) 教育委員会議案・報告事項一覧

※「分類」は上記 1 (2) の「審議の状況」①～⑩に対応

会議開催日	区分	番号	件名	分類
4月17日 (定例会)	議案	1	静岡市中学校部活動指導員設置規則を廃止する規則の制定について	②
	報告	1	委員の解任及び任命について（静岡市スポーツ推進審議会委員）	⑨
	報告	2	委員の解嘱及び解任並びに委嘱及び任命について（静岡市社会教育委員）	⑨
4月24日 (臨時会)	報告	3	教育長職務代理者の指名について	—
5月16日 (定例会)	議案	2	令和2年度使用 静岡市教科用図書の採択基本方針の策定について	⑦
5月29日 (臨時会)	議案	3	静岡市立中学校部活動ガイドライン【見直し版】の策定について	①
	議案	4	静岡市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	⑥
	議案	5	静岡市教育職員の給与に関する条例の一部改正について	⑥
	議案	6	静岡市立小学校及び中学校の教育職員等の給与に関する条例の一部改正について	⑥
	議案	7	静岡市教育職員等の退職手当に関する条例の一部改正について	⑥
6月20日 (定例会)	報告	4	令和2年度使用 静岡市立の小学校用「全ての教科」及び中学校用「全ての教科（特別の教科道徳を除く）」教科用図書の採択に関する諮問について	⑦
7月22日 (定例会 1日目)	議案	8	令和2年度使用 静岡市立の中学校用「全ての教科（特別の教科道徳を除く）」教科用図書の採択について	⑦
	報告	5	委員の解職及び解任並びに委嘱及び任命について（静岡市社会教育委員）	⑨
	協議・ 情報提供		・平成31年度「全国学力・学習状況調査」結果の取扱いについて	—
7月23日 (定例会 2日目)	議案	9	令和2年度使用 静岡市立の小学校用「全ての教科」教科用図書の採択について	⑦
	議案	10	令和2年度使用 静岡市立の高等学校用教科用図書の採択について	⑦
8月21日 (定例会)	議案	11	静岡市教育委員会の点検・評価について	⑤
	議案	12	令和元年度補正予算案について	⑥

8月21日 (定例会)	報告	6	委員の委嘱について（静岡市文化財保護審議会）	⑨
	報告	7	委員の委嘱及び任命について（静岡市立登呂博物館協議会）	⑨
	報告	8	委員の委嘱について（静岡市立芹沢銈介美術館協議会）	⑨
	報告	9	委員の委嘱及び任命について（静岡市スポーツ推進審議会）	⑨
	協議 ・ 情報 提供		・平成31年度全国学力・学習状況調査の結果について	—
9月3日 (定例会)	議案	13	幼保連携型認定こども園の廃止について	⑥
	報告	10	委員の委嘱及び任命について（静岡市図書館協議会）	⑨
10月16日 (定例会)	議案	14	令和2年度当初予算案について	⑥
	議案	15	令和元年度末教育職員（小学校・中学校）の人事異動方針について	④
11月5日 (定例会)	議案	16	令和元年度補正予算案について	⑥
	議案	17	工事請負契約の締結について	⑥
12月25日 (定例会)	議案	18	専決処分の報告及びその承認について（令和元年度補正予算について）	⑩
	議案	19	専決処分の報告及びその承認について（静岡市教育職員の給与に関する条例他2条例の一部改正について）	⑩
	報告	11	静岡市スポーツ推進審議会への諮問について	⑩
1月20日 (定例会)	議案	20	静岡市総合運動場条例の一部改正について	⑥
	議案	21	静岡市体育館条例の一部改正について	⑥
	議案	22	静岡市城北運動場条例の一部改正について	⑥
	議案	23	静岡市清水ナショナルトレーニングセンター条例の一部改正について	⑥
	議案	24	静岡市清水蛇塚スポーツグラウンド条例の一部改正について	⑥
	議案	25	静岡市スポーツ広場条例の一部改正について	⑥
	議案	26	静岡市清水駅東口ライミング場条例の一部改正について	⑥
	議案	27	静岡市キャンプ場条例の一部改正について	⑥

1月20日 (定例会)	議案	28	静岡市清水庵原球場条例の一部改正について	⑥
	議案	29	静岡市立学校設置条例の一部改正について	⑥
	議案	30	静岡市自然の家条例の一部改正について	⑥
	議案	31	静岡市図書館条例の一部改正について	⑥
	議案	32	令和元年度補正予算案について	⑥
2月5日 (定例会)	議案	33	静岡市職員定数条例の一部改正について	⑥
	報告	12	静岡市立小学校及び中学校の通学区域の変更に関する諮問について	⑧
	報告	13	令和2年度当初予算案について	—
	報告	14	校長、教頭の登用について	—
2月20日 (臨時会)	議案	34	教職員の人事について	④
3月11日 (臨時会)	議案	35	専決処分の報告とその承認について（新型コロナウイルス感染症対策のための小学校、中学校及び高等学校における一斉臨時休業について）	⑩
	議案	36	通学区域の変更について	⑧
	議案	37	静岡市教育センター処務規則の一部改正について	②
	議案	38	静岡市教育委員会事務局事務分掌規則の一部改正について	②
	議案	39	教育委員会職員の人事について	④
	議案	40	教育職員（指導主事）の人事について	④
	議案	41	教育職員（高等学校）の人事について	④
	議案	42	教育職員（小学校・中学校）の人事について	④
3月25日 (定例会)	議案	43	静岡市総合運動場条例施行規則の一部改正について	②
	議案	44	静岡市体育館条例施行規則の一部改正について	②
	議案	45	静岡市城北運動場条例施行規則の一部改正について	②
	議案	46	静岡市清水ナショナルトレーニングセンター条例施行規則の一部改正について	②
	議案	47	静岡市清水蛇塚スポーツグラウンド条例施行規則の一部改正について	②
	議案	48	静岡市スポーツ広場条例施行規則の一部改正について	②
	議案	49	静岡市清水駅東口ライミング場条例施行規則の一部改正について	②

3月25日 (定例会)	議案	50	静岡市キャンプ場条例施行規則の一部改正について	②
	議案	51	静岡市清水庵原球場条例施行規則の一部改正について	②
	議案	52	静岡市教育委員会事務局事務専決規則の一部改正について	②
	議案	53	静岡市教育職員の給与に関する条例施行規則の一部改正について	②
	議案	54	静岡市立小・中学校管理規則の一部改正について	②
	議案	55	静岡市立小学校及び中学校の教育職員等のへき地手当に関する規則の一部改正について	②
	議案	56	静岡市自然の家条例施行規則の一部改正について	②
	議案	57	静岡市教育公務員の懲戒処分に関する指針の改定について	④
	報告	15	令和2年度静岡市立の高等学校における入学者選抜の結果について	—
	協議 ・ 情報 提供		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度 校長の人事評価結果について</li> <li>・体罰等に関する調査の結果について</li> </ul>	—

## 2 教育委員会会議以外の活動

教育委員会は、前記の会議のほか、教育課題に関する研究や学校現場の視察など、様々な活動に取り組んでいる。令和元年度の主な活動は、次のとおりである。

### (1) 教育委員会協議会

教育行政に関する研究や喫緊の課題への対応等を目的に、協議会を開催している。平成25年度からは、それ以前の毎月1回から毎月2回に回数を増やし、さらに、必要に応じて臨時の協議会を開催している。令和元年度の実績は、22回である。

協議会では、教育委員が自ら行った調査研究に基づいて、情報や意見を交換し合うほか、事務局からの情報を基にした協議、関係者を招いての協議を行っている。

#### 【令和元年度協議内容】

回数	開催日	研究課題等
1	4月24日	<ul style="list-style-type: none"><li>・教育委員会の点検・評価について</li><li>・静岡市立中学校部活動ガイドライン見直し版策定スケジュールの一部変更について</li><li>・令和元年度教科書採択替えの基本方針とスケジュールについて</li></ul>
2	5月29日	<ul style="list-style-type: none"><li>・静岡市立中学校部活動ガイドライン【見直し版】の策定について</li><li>・会計年度任用職員制度への移行について</li><li>・令和元年度 静岡型小中一貫教育推進計画について</li><li>・平成30年度校務支援システム導入アンケート結果の報告について</li><li>・いじめ事案について</li><li>・令和元年度 第1回総合教育会議について</li><li>・学校図書館支援の充実について</li></ul>
3	6月10日	<ul style="list-style-type: none"><li>・教育委員会の点検・評価について</li><li>・令和元年度 第1回総合教育会議について</li><li>・教科書選定にあたっての新学習指導要領のポイントについて</li></ul>
4	6月20日	<ul style="list-style-type: none"><li>・児童・生徒数の推計について</li><li>・わくわく給食プロジェクトの実施について</li><li>・授業で活かすダンス指導の充実について</li><li>・オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業について</li><li>・教育委員会の点検・評価について</li><li>・令和元年度 第1回総合教育会議について</li></ul>

5	6月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度 第1回総合教育会議について</li> <li>・教科書採択に伴う勉強会</li> </ul>
6	7月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書採択に伴う勉強会</li> </ul>
7	7月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 静岡市立の高等学校の入学選抜について</li> <li>・令和2年度使用 静岡市立の高等学校用教科用図書の採択について</li> <li>・令和2年度使用 静岡市立の小中学校用「全ての教科」及び中中学校用「全ての教科（特別の教科道徳を除く）」教科用図書の採択について</li> </ul>
8	8月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ重大事態について</li> <li>・教職員の人事について</li> </ul>
9	8月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保連携型認定こども園の廃止について</li> <li>・いじめ重大事態について</li> </ul>
10	9月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年年齢引き下げ後の成人式式典の対象年齢について</li> <li>・学校給食で提供するお茶について</li> <li>・部活動応援隊の最近の取組について</li> </ul>
11	9月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動応援隊の活動例及び申し込みについて</li> <li>・第2回総合教育会議について</li> </ul>
12	10月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ重大事態について</li> <li>・第2回総合教育会議について</li> </ul>
13	10月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡型小中一貫教育実践研究発表会について</li> <li>・Beyond2020マイベストプログラム認証について</li> </ul>
14	11月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不要薬品等の処分に関する報告</li> <li>・令和元年度給与改定に伴う条例改正について</li> <li>・校務支援システムのアンケート結果について</li> </ul>
15	11月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育懇話会について</li> <li>・不登校対策について</li> </ul>
16	12月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「静岡型小中一貫コミュニティ・スクール」導入に向けた準備状況について</li> <li>・“学校・地域 ひとつなぎ” コーディネーター養成講座 公開講座 移動教育委員会について</li> </ul>

17	12月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館ガイドラインについて</li> <li>・静岡版オリジナルダンス発表会について</li> <li>・令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について</li> <li>・令和2年度 全国学力・学習状況調査の実施について</li> <li>・静岡市立中学校部活動ガイドライン実施状況調査の結果について</li> </ul>
18	1月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ギガスクール構想」への対応について</li> <li>・県外視察について</li> <li>・学校給食について</li> </ul>
19	2月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリア制部活動及び文化系地域クラブサポートについて</li> <li>・自閉症・情緒障害学級における学習指導の充実について</li> <li>・日本語指導教員の増加による指導の充実について</li> <li>・「G I G Aスクール構想」への対応について</li> </ul>
20	2月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度の教育委員会点検・評価について</li> </ul>
21	3月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策のための小学校、中学校及び高等学校における一斉臨時休業について</li> <li>・静岡市立の高等学校の募集定員について</li> </ul>
22	3月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策に伴う学校の状況について</li> <li>・「静岡型小中一貫コミュニティ・スクール」と「(新規) 地域学校協働活動推進事業(学校応援団・放課後子ども教室)」について</li> <li>・令和元年度の小中一貫教育について</li> <li>・令和2年度教科用図書採択について</li> <li>・校務支援システム導入アンケート結果の報告について</li> <li>・令和元年度いじめ件数及び重大事態の報告について</li> <li>・学校施設エアコン設置における令和2年度設置計画について</li> <li>・障害者雇用について</li> </ul>



## (2) 総合教育会議

総合教育会議は、平成27年4月1日に地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）が施行されたことに伴い、平成27年度から設置された市長が主宰する会議である。市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政を推進することを目的として実施している。



総合教育会議

令和元年度は、協議テーマ「特別支援教育の充実」と、検証テーマ「教職員の働き方改革の実現」について協議した。

協議した内容は、令和2年度には、静岡市型35人以下学級編制の完全実施、自閉症・情緒障害学級の学習指導の充実、スクール・サポート・スタッフの配置の拡充などの形で実現することとなった。

今後も、総合教育会議を通じて、市長と連携し、喫緊の教育課題の解決に取り組みたい。

### 【令和元年度 総合教育会議 議事及び協議の概要】

回数	議事	協議の概要
第1回 7月8日	協議事項：現状の施策と今後の取組について協議した。	
	①特別支援教育の充実	障害のある子ども本人の希望によって通常学級で共に学びながら、困難を克服するための質の高い自立支援の教育も受けられる体制を目指して、更にどのような取組の充実が必要か協議した。
第2回 10月16日	②教職員の働き方改革の実現ほか	平成30年度に実施した校務支援システム活用や部活動改革、日直を置かなくてもよい期間などの優良事例の成果・課題について検証した上で、令和元年度の主な取組について報告した。 また、昨年度に協議した「学校図書館の更なる充実」について、学校図書館支援室の活動状況や昨年までの学校図書館未配置校への対応状況について報告した。
	①特別支援教育の充実	「誰一人取り残さない特別支援教育を目指して」を目標に、4年間で特別支援教育コーディネーターの専任化、35人以下学級の完全実施、自閉症・情緒障害学級の学習指導の充実、教育と福祉の連携による支援体制の充実等に取り組んでいくことを確認した。
	②教職員の働き方改革の実現ほか	「教育の質を高め、児童・生徒の資質・能力の向上を図る」ため、部活動改革の実態調査、日直を置かなくてもよい期間の拡充、スクール・サポート・スタッフの効果検証、配置の拡充等に取り組んでいくことを確認した。 また、昨年度に協議した「不登校対策」の訪問教育相談員配置の成果、「学校図書館の更なる充実」の学校図書館の活用状況に加え、「小中学校へのエアコン設置事業」の進捗状況等について報告した。

### (3) 各種会議等への出席、学校訪問、意見交換会の実施など

教育委員は、年間を通じて、国、指定都市、県、各種団体が行う協議会等に参加し、教育課題の把握・情報収集や関係機関との連携強化を図っている。また、学校現場の視察や関係機関との意見交換を積極的に行い、本市教育理念の浸透を図るとともに、多方面からご意見をいただき、教育施策に具体的につなげるよう努めている。

令和元年度は、総合教育会議の協議テーマ「特別支援教育の充実について」の具体的な施策の検討を行うため特別支援学級の視察のほか、ALT（外国語指導助手）が行う英語の授業の視察など小・中学校6校を訪問した。

令和元年7月には、服織小学校を視察した。

校内には、服織小学校の学年ごとのおたよりのほかにも、小中一貫教育グループの他校の児童会・生徒会のおたよりやSDGsについて理解を深めるための資料等が掲示されていた。

また、特別支援学級では、2から3の学年の児童が一つの学級を編制しており、教室内で学年ごとにわかれて授業を行っている様子が伺えた。



特別支援学級視察（葵区 服織小学校）

令和元年9月には賤機中小学校を視察した。

ALTが中心となり実施している英語の授業では、児童が教育長や教育委員に積極的に英語で話しかける場面があり、児童と交流する場が設けられた。



児童が英語で教育長、教育委員に話しかける様子  
（葵区 賤機中小学校）

「移動教育委員会」は、前年度に引き続き学校と地域をつなぐコーディネーター役を担う人材の育成を目的に「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」の専門課程として教育委員会で開講した「“学校・地域ひとつなぎ”コーディネーター養成講座」の公開講座との共催で実施した。



ワークショップでは、「次代を担う子どもを育てるために、連携推進役として何ができるのか」をテーマに、同講座受講生との意見交換を行った。

“学校・地域ひとつなぎ”コーディネーター養成講座での意見交換会  
(静岡市産学交流センター)

「うちの地域では、どういう子どもに育ててほしいか(願う子ども像)」の共有や、テーマについて話し合うことにより、地域の課題やコーディネーターの役割の重要性を確認し合った。

また、終了後の閉講式では3期生22名に修了証書を授与した。

【各種会議等への出席、学校訪問、意見交換会などの実施状況】

月	日	分類	内容
4	12	行事	“学校・地域ひとつなぎ”コーディネーター委嘱状交付式
5	9～10	会議	関東地区都市教育長協議会総会(長野県松本市)
	15	会議	静岡県都市教育長協議会総会(静岡県富士市)
	31	会議	関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会・研修会(山梨県北杜市)
6	2	行事	しずおか教師塾第10期生卒塾式
	3～4	会議	第1回指定都市教育委員会協議会(北海道札幌市)
7	1	視察	学校視察(服織小学校)
	4	視察	学校視察(清水浜田小学校)
	17	意見交換	学識経験者との意見交換会(教育委員会の点検・評価)
	23	行事	“学校・地域ひとつなぎ”コーディネーター養成講座開講式
	24	会議	静岡縣市町教育長役員会・研修会(静岡県掛川市)

8	5	会 議	学校・地域連携研修会
9	9	視 察	学校視察（麻機小学校）
	11	視 察	学校視察（賤機中小学校）
	27	視 察	清水区なかよし体育大会（清水総合運動場）
10	2	視 察	学校視察（清水両河内中学校）
	12	行 事	しずおか教師塾第11期生入塾式
	21	会 議	第1回教員育成協議会
	23	その他	教頭選考（第2次・面接）
	25	行 事	静岡市立高等学校創立80周年記念式典
	29	会 議	都道府県・指定都市教育委員研究協議会（東京都）
11	6	その他	校長選考（第2次・面接）
	7	視 察	静岡型小中一貫教育実践研究発表会（中島中学校）
	8	視 察	静岡型小中一貫教育実践研究発表会（美和中学校）
	14	会 議	第60回静岡県市町教育委員会研修会（静岡県浜松市）
	15	会 議	第72回静岡県校長会教育研究駿東・沼津大会（静岡県沼津市）
	16	行 事	静岡市立森下小学校90周年記念式典
	19	行 事	静岡市立小・中学校音楽学習交流会（清水文化会館マリナート）
	20	視 察	静岡型小中一貫教育実践研究発表会（東中学校）
	21	視 察	静岡型小中一貫教育実践研究発表会（城内中学校）
	26～ 27	行 事	静岡市立小・中学校音楽学習交流会（静岡市民文化会館）
	29	視 察	学校視察（葵小学校）
12	5	視 察	特別支援学校ハートフルコンサート（大里生涯学習センター）
	11	意見交換	教育懇話会（静岡大学及び常葉大学の教職大学院との意見交換会）
	18	意見交換	移動教育委員会（静岡市産学交流センター） （“学校・地域 ひとつなぎ” コーディネーター養成講座 公開講座）
1	11	行 事	ダンスフェスティバルin SDGs コレクション（ツインメッセ静岡）
	17	会 議	静岡県市町新任教育委員研修会（静岡県掛川市）
	27	会 議	第2回教員育成協議会
	30～ 31	視 察	県外視察（高知県高知市）
2	27	会 議	静岡型小中一貫教育 教育課程等協議会

### 3 総括（教育委員会の自己評価）

#### (1) 教育委員会会議

静岡市教育委員会では「静岡市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（平成29年4月1日施行）」に基づき、教育長が委任された事務について迅速な意思決定と執行ができる体制が確立されている。これにより、教育委員会会議で取り扱う議案件数は減ったものの、教育長に委任された事務については適時その状況の報告が行われている。

定例会等の会議の開催にあたっては、各委員は、会議前に、事務局から議案等に関する説明及び資料提供を受け議案の内容を予め確認し自らの考えをまとめておくことなどにより、それぞれの経験に基づく視点から活発に発言し、丁寧な審議を行っている。

令和元年度の主な議案として、「令和2年度使用 静岡市立の中学校用「全ての教科（特別の教科道徳を除く）」教科用図書の採択」及び小学校「全ての教科（特別の教科道徳を除く）教科用図書の採択」が挙げられる。

教科用図書の採択については、「特別の教科 道徳」の教科化及び学習指導要領の改訂に伴い、平成29年度から令和2年度までの4年間に渡り毎年実施する。採択にあたっては、静岡市における学校、生徒、地域等の特性と生徒の目線を踏まえ、「学校経営の視点」「学習指導の視点」「保護者の視点」の3つの視点で採択候補者の選定をするよう教科用図書検討委員会に諮問し、その答申をもとに採択した。採択にあたっては、教育委員が自ら授業視察、教科用図書検討委員会の傍聴及び教育委員会協議会での意見交換等により事前の調査研究を深め、採択に臨んでいる。教科用図書採択については市民の注目度が高く、令和元年7月定例会（7月22日及び23日）の傍聴者は延べ39名であった。

このほか、小中学校普通教室へのエアコン設置等の予算に関する案件のほか、教育委員会が所管する施設に係る条例改正などについて地教法第29条に基づく教育委員会の意見聴取を行った。

#### (2) 教育委員会協議会、視察、その他の活動

協議会については、教育委員が自らテーマを設定して課題研究を行うほか、喫緊の課題が生じた際には即時対応するための協議を行うなど、柔軟な運営に努めている。令和元年度は、特に教科用図書の採択や小中一貫教育の推進に関する調査研究等に注力した。

視察関連では、令和2年1月に両河内地区の施設一体型小中一貫校設置に向け、教育長を含む全教育委員、市職員（教育委員会事務局、市長部局）で、高知市立義務教育学校土佐山学舎の視察を行った。土佐山学舎では、中学生が自身で考えた地域おこしを行う「土佐山学」や、全生徒が英検2級を目指す「英語教育」に取り組んでおり、地域人材の積極活用や英会

話スクールとのタイアップ等、学校・地域・教育委員会が一体となった教育活動を展開している。静岡市においても、地域と協働したダイナミックな教育課程を編成し、めざす子ども像の実現に向けた取組を進めたい。

また、「静岡型小中一貫教育推進期」となる令和元年度は、全43グループで「学校の教育目標の共有」、「小中一貫教育構想図の作成」、「小中一貫教育準備委員会の開催」が行われ、小中一貫教育の基盤ができた。また、4つの第Ⅰ期スポット校（城内・東・美和・中島）において、2年間の実践研究の成果発表を行い、「小中9年間の系統的カリキュラムの編成」や「地域と連携した防災教育」等の研究成果が発表された。今後も、教職員協働を軸とした小中の縦のつながりと、地域・保護者とめざす子ども像を共有して進める横のつながりを強化し、静岡型小中一貫教育を推進していく。

令和2年度は第2期教育振興基本計画後期の2年目となる。施策の着実な実施とともに、令和4年度からの静岡型小中一貫教育の全小中学校での実施など教育環境に大きな変化を伴う取組にもしっかり対応していくことで、常に夢と希望を持ち、自らの未来を切り拓く『たくましく しなやかな子どもたち』の育成を目指したい。